



広域広報

本 莊

由 利

平成25年6月

本荘由利広域市町村圏組合

〒015-0871 秋田県由利本荘市尾崎17番地

T E L 0184-23-2019

F A X 0184-23-4022

◆本荘由利広域行政センターの耐震工事が完了！◆



由利本荘市役所の本庁舎に隣接する、本荘由利広域行政センターは、本荘由利広域市町村圏組合事務局や由利農業共済組合、由利本荘市の選挙管理委員会事務局、農業委員会事務局などがある建物です。昭和54年11月に建設されてから33年が経過しており、平成23年度に行なった耐震診断調査において、補強工事が必要との診断結果となつたことから、昨年7月から耐震工事を行いました。

新規に8構面の耐震壁と、東側5構面の耐震ブレース補強工事を行い、玄関も従来の北側から西側となりました。

また、経年劣化等により、外壁の傷みが激しく、以前より懸案であった外壁改修工事も同時に行い、当初予定どおり2月に完了しました。

◆本荘由利広域市町村圏組合特別職・議会議員をお知らせします◆

(平成25年6月1日現在)

本荘由利広域市町村圏組合規約の規定により、特別職として由利本荘市長が管理者に、にかほ市長が副管理者に選任されています。また、議会議員は2市の副市長各1名、市議会の議長、由利本荘市の議会において選出された議員6名、にかほ市の議会において選出された議員2名の計12名から構成されています。

特 別 職

管 理 者	長谷部 誠	(由利本荘市長)
副管理者	横山 忠長	(にかほ市長)

監査委員

佐々木 均	(識見委員)
今野 晃治	(議員選出)

議会議員

議 長	渡部 功	(由利本荘市議長)
副議長	佐藤 文昭	(にかほ市議長)
議 員	藤原由美子	(由利本荘市副市長)
議 員	須田 正彦	(にかほ市副市長)
議 員	佐藤 謙司	(由利本荘市議員)
議 員	今野 晃治	(由利本荘市議員)
議 員	三浦 秀雄	(由利本荘市議員)
議 員	鈴木 和夫	(由利本荘市議員)
議 員	斎藤 作圓	(由利本荘市議員)
議 員	長沼 久利	(由利本荘市議員)
議 員	伊藤 知	(にかほ市副議長)
議 員	小川 正文	(にかほ市議員)

本荘由利圏域の人口・世帯数・面積

平成25年5月末現在

市 名	人 口	世 帯 数	面 積
由利本荘市	83,707人	30,493世帯	1,209km ²
にかほ市	27,177人	9,539世帯	240km ²
合 計	110,884人	40,032世帯	1,449km ²

介護保険 よくあるご質問にお答えします

本荘由利広域市町村圏組合では、構成市である由利本荘市、にかほ市の介護保険者事務に関する事業を、共同処理事務として実施しています。

介護保険に関するよくある質問をまとめましたので、制度の趣旨をご理解いただき、介護保険事業へのご協力をお願いします。



●介護保険証が届きましたが？

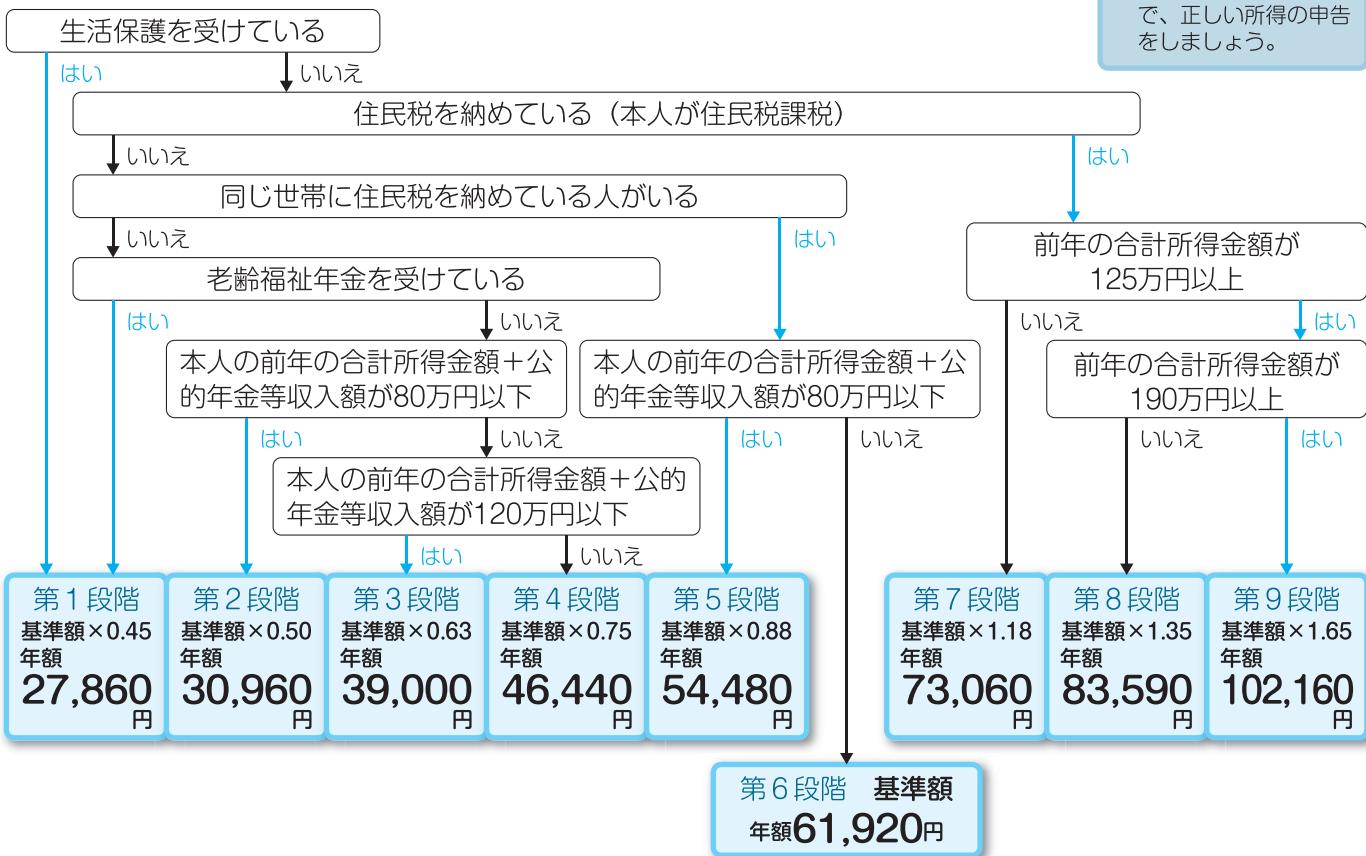
65歳になる方には、誕生日の前月に介護保険証を送付します。要介護認定申請時に必要となりますので、大切に保管してください。また、由利本荘市、にかほ市に転入された65歳以上の方には、届出後数日のうちに新しい保険証を送付します。

●介護保険料の額は毎年変わるのですか？

介護保険料は、3年ごとに策定される「介護保険事業計画」(第5期計画期間は平成24年度～26年度まで)に基づく、介護サービス費用の見込みにより算出しますので、基本的に3年毎に変わります。

なお、介護保険料は、世帯の市民税の課税状況や本人の合計所得金額などに応じて9段階に決まります。

●あなたの介護保険料は？



●保険料は65歳になった月から納めるのですか？

65歳の誕生日の前日を含む月分から、普通徴収（納付書での支払や口座振替）の方法で納めていただきます。なお、誕生日によっては、実際に納付書をお送りするのが翌月以降になることがあります。

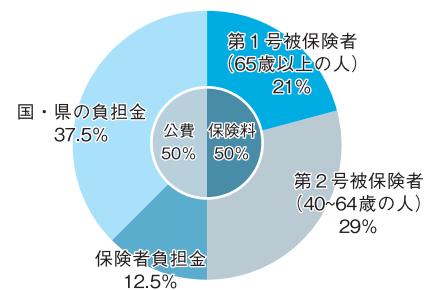
●介護保険料の納付書が届きました。年金からの納付にならないのですか？

65歳になった方や、転入となった方でもすぐには年金からの納付（特別徴収）になりません。早くても開始まで半年ほど経過後になります。また、開始の時期については年金の手続きの状況等によって異なります。

●介護サービスを利用していないくとも、保険料を納めるのですか？

介護保険料は、介護サービス利用の有無にかかわらずお支払いいただくことになります。介護保険は社会全体で介護が必要な方を支えていく制度です。65歳以上の方と、医療保険に加入している40歳から64歳までの方にお支払いいただく保険料で介護保険に必要な財源の50%を支えています。また、介護保険料を滞納していると、今後介護サービスを受けるときに、自己負担が多くなるなどの給付制限を受けることがあります。介護が必要になったとき、安心してサービスを利用するためにも、納付にご協力をお願いします。

【介護サービスの財源内訳】



●どんな人が要介護認定の申請をできるのですか？

65歳以上の方で、入浴、排泄、食事などの日常生活において、何らかの支援が必要で、介護サービスを利用したいという場合、いつでも要介護認定申請ができます。また、40歳から64歳までの方が要介護認定を受けるためには、特定の疾病に該当していることが必要です。

●要介護度はどうやって決めているのですか？

認定調査と主治医意見書をもとに一次判定ソフトで一次判定をした後、医療・保健・福祉の学識経験者で構成する介護認定審査会において総合的に審査判定されます。



▲介護認定審査会の様子

●介護サービスを利用した場合、自己負担額はどのくらいですか？

利用者は、原則としてサービスを利用した費用の1割を負担します。1割の負担額が月額37,200円を超えた場合、高額介護サービス費として払い戻されます。所得の低い方については、この額がより低く設定されます。

●車いすや電動ベッドを使いたいのですが?

その方の身体状況により必要と判断される場合は、介護保険でレンタルすることができます。また、浴室用の椅子やポータブルトイレなど、レンタルに適さないものは、購入代金について9割の払い戻しが受けられます。ただし上限は10万円で、県が指定した事業所で購入したものに限ります。

●バリアフリー工事をすると補助がありますか?

要支援・要介護認定を受けた方が、手すりの取り付け、床段差の解消工事、和式トイレから洋式トイレへの改修などについて、介護保険の給付が受けられます。20万円を上限に工事費用の9割を払い戻しますが、工事前に申請が必要ですので、ご注意ください。



介護保険についての問い合わせ先

本荘由利広域市町村圏組合 介護保険課 ☎ 0184-24-3347

(要介護認定の申請受付や、各種申請の受付は由利本荘市、にかほ市の各介護保険担当窓口まで)

組合のホームページをご活用ください！

介護保険に関するお知らせや入札情報については、組合のホームページをご覧ください。各種申請様式のダウンロードもできます。

<http://www.chokai.ne.jp/honyuko/>



※介護保険地域密着型サービス事業者の募集について、6月17日に掲載します

平成25年度当初予算

本荘由利広域市町村圏組合の予算は、一般会計と2つの特別会計からなりたっています。

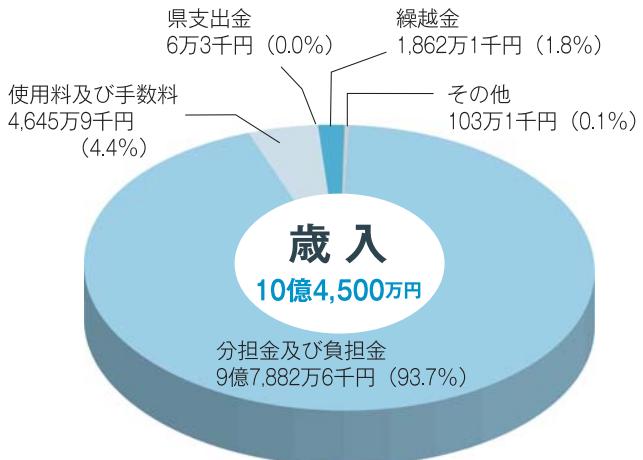
一般会計

平成25年度の一般会計当初予算は10億4,500万円で、歳入は、組合を構成している2市からの事業別の分担金及び負担金9億7,882万6千円が主な収入となっています。

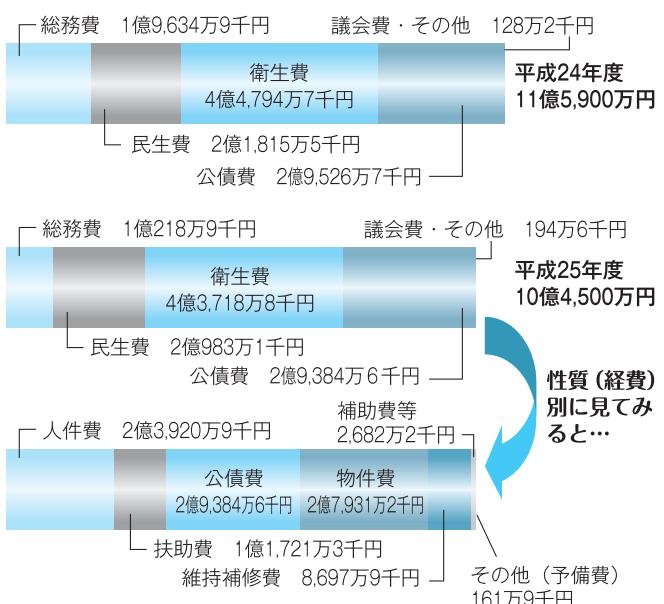
歳出では、組合全般の管理事務などを行うための総務費1億218万9千円、また、養護老人ホーム寿荘の管理運営などに充てられる民生費2億983万1千円、し尿処理などに充てられる衛生費4億3,718万8千円、地方債の償還に係る公債費2億9,384万6千円が主なものとなっています。

総務費における本荘由利広域行政センター耐震・外壁改修工事が完了したことなどにより、前年度と比較して1億1,400万円（9.8%）の減となっています。

一般会計予算の内訳



歳出 (目的別)



特別会計予算の内訳

▼介護保険特別会計 114億5,784万9千円

【前年比 6億9,688万8千円、6.5%の増】

・歳入



・歳出



▼特別養護老人ホーム特別会計 4億7,548万5千円

【前年比 617万8千円、1.3%の減】

・歳入



・歳出



特別会計

介護保険特別会計

介護保険給付費などを支払う特別会計です。歳入のうち保険料は第1号被保険者（65歳以上）の保険料で、支払基金交付金は第2号被保険者（40歳以上65歳未満）の保険料分であり、介護保険を運営するための大切な財源となっています。なお、保険料は地域の介護サービスに係る費用の総額に基づき算定されます。

特別養護老人ホーム特別会計

特別養護老人ホーム広洋苑の会計は、独立採算による特別会計です。

歳入は、ほとんどが施設利用者のサービス利用料で、歳出は、利用者の食事代や施設の維持費、介護職員の入件費などとなっています。